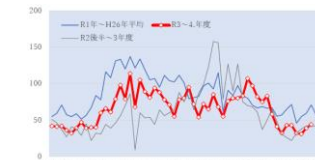




安佐医師会サーベイランス週報 第36週 令和4年 9月 5日(月)～令和4年 9月 11日(日)

地区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾向	コメント
	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	26定点		
	対象人口	75,115名	83,974名	38,432名	43,294名	57,093名	63,914名	19,542名	8,518名	389,882名		
	定点数当り人口	18,779名	16,795名	19,216名	21,647名	14,273名	12,783名	9,771名	8,518名			
1 R S ウイルス 感染症	3	2		1	5					11	↓	<p>【第36週安佐圏域での各種感染症の動向】 9/5～9/11</p> <p>1. RSウイルス感染症:24→11件 4. 感染性胃腸炎:39→44件 6. 手足口病:5→3件 減少 12. その他:ヒトメタニューモウイルス 4件 新型コロナ:176→167件 インフルエンザA型1件・・・可部</p> <p><安佐地区 感染性胃腸炎の推移> ・・・9/11</p>  <p>・コロナ流行前より少ない</p> <p>【広島市コロナ新規患者の5波以降の1週間当たりの推移】・・・9/13</p>  <p>・半数以下!</p> <p>【日本 今夏インフルエンザの報告数、昨年との比較】</p>  <p>圧倒的に多い、東京都で6月学級閉鎖 <日本感染症学会より>・・・8/9 ・オーストラリア4月後半より増加し、 医療逼迫が問題化 ・今季日本でのインフルの流行の可能性大 ・A型香港が予想される</p>
2 咽頭結膜熱												
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2									2	→	
4 感染性胃腸炎	9	6	3		6	16		4		44	↑	
5 水痘	1									1	↓	
6 手足口病	1	2								3	↓	
7 伝染性紅斑			1							1	↑	
8 突発性発しん	2				1					3	↑	
9 百日せき												
10 ヘルパンギーナ	1									1	→	
11 流行性耳下腺炎												
12-Aインフルエンザ (A型)					1					1	↑	
12-Bインフルエンザ (B型)												
13 急性出血性結膜炎												
14 流行性角結膜炎		1								1	↑	
15 麻しん												
16 風しん												
17 M C L S (川崎病)												
18 髄膜炎 (細菌性)												
19 髄膜炎 (無菌性)												
20 マイコプラズマ肺炎												
21 クラミジア肺炎												
22 その他	88		12		53		18			171	↓	
合計	107	11	16	1	66	16	18	4		239		

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言“**イットコール**” 安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります!

【急性ウイルス性肝炎、ペロ毒素産生腸管感染症 (O157、26、など)、麻しん、風しん、
つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り

圧倒的に多い、東京都で6月学級閉鎖
<日本感染症学会より>・・・8/9
・オーストラリア4月後半より増加し、
医療逼迫が問題化
・今季日本でのインフルの流行の可能性大
・A型香港が予想される